

## 川渡カトリック保育園 平成 29 年度事業報告（概要）

「キリストの愛の精神」を基本理念に、温かい家庭的雰囲気の中で、豊かな人間性を持った元気で思いやりのある子どもの育成を「保育方針」に掲げ、厚生労働省の定める保育所保育指針により 園独自の保育課程を作成してこれを実施しております。

### 【平成 29 年度実績（概要）】

- 定 員 50 名 月平均園児数 48 名（定員充足率 96%）
- 職 員 数 16 名（園長 1 名、保育士 11 名、栄養士 1 名、調理員・事務員等 3 名）
- 開園時間 午前 7 時
- 閉園時間 午後 6 時 30 分
- 地域のニーズに即応し、「延長保育事業」を実施しています。

### 【平成 29 年度の主な事業活動について】

○29 年度は保育研究の当番園ということもあり、運動遊びに力を入れた一年になりました。

「忍者の修行」をテーマに掲げ、子ども達が楽しみながら身体を動かして遊ぶようになるための環境や保育士の働きかけを工夫し、充実した運動遊びができるようにしました。

また、研究と関連させながら保護者向けの講演会を行ったり、普段は 4、5 歳児で行っているサッカー教室を保育参観時に行い、全園児が親子一緒に身体を動かして遊ぶ機会を作ったりしました。

保護者の方からは「楽しい時間を過ごせた」などの感想を頂き、普段親子で身体を動かして遊ぶ機会の少ない保護者の方々の育児支援のひとつになったのではないかと考えております。

当園の特色の一つである常設のプールでの水遊びやミニスキー場でのスキー遊びも「忍者の修行」のひとつとすることでこれまで以上に意欲的に取り組み、様々な遊びを楽しみました。

どの活動においても興味を持って取り組み、楽しみながら活動を進められるよう工夫することに努めました。

一年を通しての活動の結果、子ども達は身体を動かすことに積極的に取り組むようになっていたり、友達と刺激し合ってお互いを認め合うことができるようになっていたりするなど心身ともに大きく成長した姿を見る事ができました。

○食育活動としてバケツで育てた稲から収穫したお米でのおにぎり作りや菜園やプランターでの野菜づくり、枝豆もぎやトウモロコシの皮むきなどの経験を通し、食材への興味関心はもとより、食べ物を作ってくれる人、それを調理してくれる人、そして、食べ物への感謝の気持ちも育まれました。

○恒例となっております古川東町カトリック保育園との 5 歳児の交流保育では、冬場に雪がたくさん積もった当園に招待し、お互いに雪の中で転げまわりながら自然の恵みの中での遊びを十分に楽しみました。

恵まれた環境にいることに感謝しながら日々の保育を充実させることができた一年でした。